

専門看護師・認定看護師 NEWS

Vol.23 2021年3月発行



独立行政法人 国立病院機構
福岡東医療センター

感染管理認定看護師





綿貫 香苗 加治 大輔

2019年から世界的に流行している新型コロナウイルス感染症。マスクの着用や3密を避ける行動等、外出や外食の機会が少なくなり、私達の生活様式も大きく変わったのではないのでしょうか？そこで、今月はウイルスと人間の歴史について簡単に紹介をしたいと思います。

ヒトと微生物、戦いのゆく末

人類の歴史とともにあった感染症、その収束のパターンは4つです！

微生物にとって哺乳動物の体内は、温度が一定で栄養分も豊富恵まれた環境です。そのため、ウイルス（微生物）は体内に潜り入りこんで繁殖しようとする。しかし、人間も免疫による防御システムを発達させて、ウイルスなどを排除しようとする。その結果、ウイルス（微生物）と人間（宿主）の関係は、下記4つのいずれかの結末になるのです。人類は、病気を抑え込むため、ワクチンや抗生物質など薬剤を開発し、多くの感染症が抑えられるようになりました。その一方で、新型インフルエンザのように変異してワクチんをかいくぐり、流行を繰り返すものもあります。

類型	例など
人がウイルス攻撃に敗北する 	大勢の人が亡くなり、ウイルスも人と共倒れになる。例としてラッサ熱（西アフリカ帯に見られる出血を伴う急性ウイルス感染症）など
人側の攻撃が功を奏して、ウイルスは敗北して絶滅する 	唯一の例が天然痘。ワクチンの普及が功を奏した。次に根絶されると考えられるのがポリオ
人とウイルスが和平関係を築く 	体内には、常在菌として居候を決め込む「和平組」が存在し、その中にはかつて病気を起こしていたものもある。普段はおとなしくしていても、宿主の免疫が低下した場合に牙をむく。例として、ヘルペスウイルスなど
人とウイルスが果てしない戦いを繰り返す 	それぞれに防御を固め、決着はつかない。例としてインフルエンザウイルスや水痘（水ぼうそうウイルス）など

引用・参考文献：石 弘之著 図解 感染症の正解史

様々なウイルスと人間が繰り返してきたように、新型コロナウイルスと人間は、現在戦っている真っ最中と言えるでしょう！特効薬はまだありませんが、各国でワクチンの開発がすすめられています。当院も先行接種として、新型コロナウイルスのワクチン接種を開始しました。福岡東医療センターでは、新型コロナウイルスと戦いつつも、負けないように安全な医療を提供し続けます！



アマビエ